

令和元年度 第5回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和2年1月29日(水)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ1F FMはまなす会議室
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 6名

出席委員の氏名
 - ・岡 嘉彦
 - ・永沼 興子
 - ・仁志 正樹
 - ・木村 聡
 - ・小川 有積
 - ・北口 博美
局側出席者
 - ・阿部 啓吉(社長)
 - ・松井 宙夢(スタッフ)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」「その他に意見」
についての審議
5. 議事の概要(放送期間1/13~1/21)
 - (1) 局制作番組
「校歌の時間」
 - (2) 市民制作番組
「今の自分」
 - (3) その他の意見

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「校歌の時間」

岩見沢市内の小学校、中学校の校歌を放送している番組。
週替わりで小・中学校から2校を放送。

① 事前意見回答報告

岡委員長

1月15日(水)～18日(土)の放送について

「ラジオからこの様な子供の元気な歌声が入ると、一瞬気持ちは和やか、安らぐものでありとても良いと思います。作詞、作曲、簡単な学校紹介もあり、学校の特徴が分かる。校歌は誰でもが学校時代にタイムスリップできる。子供達の爽やかな声がFMの番組にアクセントが付き、良い番組なので続けて欲しいです。」

永沼委員

1月13日(月)、16日(木)、17日(金)の放送について

「子供たちの元気な声で歌う姿が目には浮かびます。」

仁志委員

1月13日(月)の放送について

「北村小学校の校歌。豊中学校の校歌を聴きました。学校創立時の年代で随分と使われる歌詞も、地域性を含め特色が歌詞に表れている事に新鮮さを感じました。使われる音域も高学年になると迫力が違うと思いました。今後も是非聴きたい番組です。」

木村委員

1月15日(水)の放送について

「北村小学校と豊中学校の校歌と学校紹介を聴きました。北村小学校の紹介でこれからある30周年の年号が平成で紹介されていたように聞きました。過去録音分で年号表記

を変えていない場合はあるのでしょうか。」

1月24日(金)の放送について

「岩見沢小学校と東小学校の校歌を聴きました。母校である岩見沢小学校の校歌を随分久しぶりに聴くことが出来、ラジオを聴いていた車中で思わず口ずさみました。とても懐かしく感じました。全体的に学校紹介の部分を多くしてはどうでしょうか。卒業生にとっては最近の母校の様子がもっと伝わる内容ですとありがたいです。」

北口委員

1月18日(土)の放送について

「自分の母校の校歌ではなくても懐かしく聞き入ることが出来ます。子供の頃には意味が分からずとも、まちの歴史に係わる歌詞の内容は心に沁みます。2校分の紹介ですが、1校で良いので最後まで聞きたいと思いました。」

② 審議

岡委員長

「審議を始めます。子供の声は良いですね。爽やかな感じだと思いました。」

スタッフ松井

「木村委員の意見についてですが、素材が古い物もあるので、情報を含め作り直しの検討もしていきたいと思いません。」

岡委員長

「市内の全校分があるのですよね。」

木村委員

「小中だけですか。」

スタッフ松井

「はいそうです。現在2校ずつ放送しています。1校ずつ

放送していたこともありますが、全校分放送するには放送期間が長期になるので2校ずつの放送にしました。」

木村委員

「1校だけで聞きたい気もします。」

北口委員

「放送時間を長くして欲しいです。」

木村委員

「情報が多い方が良いと思いますが。」

仁志委員

「当たり前の情報でも良いと思います。」

永沼委員

「学校には伝えているのですか。」

スタッフ松井

「情報提供を頂いた時にお知らせしています。」

岡委員長

「この番組は好評のようなので続けて欲しいです。他になれば次へ進みます。」

(2) 市民制作番組について

「今の自分」

女性として妻として、母としての目線から日頃気になった事を題材にして今の自分が思う事、感じることを放送している。

① 事前意見回答報告

岡委員長

1月14日(火)、21日(火)の放送について

「11年目の長期番組。音楽が長い気がします。成人式の事お金の価値観の事など、パーソナリティーの経験、考えからトークをしている番組。早口かな、もう少しゆっくりでも良いかな？」

永沼委員

1月14日（火）、21日（火）の放送について

「もう少しまとめて、早口ではなく話して欲しい。」

仁志委員

1月14日（火）の放送について

「軽快なBGMを聴きながら番組は進んでいきます、成人式の14日にテーマながら、2回目の成人式が話題として数回出てきました。」

1月21日（火）の放送について

「軽快なBGMを聴きながら今回も番組は進みました。あらゆるテーマでのトークは、価値観の多様性を感じさせるトークでしたが、BGMの選曲に助けられた部分も多い気がしました。今後のトークが気になりましたが、また聴きたくなる番組です。」

木村委員

1月21日（火）の放送について

「札幌から帰る車中で最後の部分だけ聴きましたが、途中からでしたので何を言いたいのか分からない内容で意見は出せません。」

小川委員

1月14日（火）の放送について

「パーソナリティーを務める「大砂まなみ」さんは、ややかすれ声ながらも「ハツラツ」とした話し方や、前向きな話の内容は好感が持てました。トークの合間に流れる音楽の選曲も落ち着いた大人の雰囲気の良い曲だったと思います。ただ、番組内の限られた時間で「今の自分」の想い

をリスナーにたくさん伝えたい為か、今までの話と違う内容に突然飛んでしまう事や、「つじつま」が合わない話の内容があったのが少し残念でした。今後この点に気を付けて頂ければ、より魅力的な番組になると思いますので、これからも息の長い番組になるよう頑張ってください。」

北口委員

1月14日（火）の放送について

「パーソナリティーの女性の方が、親しみやすい雰囲気でもとても良かったです。友達に話しかけているようなテンポの良い口調で話も楽しく、30分があっという間に経ってしまいました。是非長く続けて欲しい番組だと思います。」

② 審議

岡委員長

「意見はありませんか。この方はどの様な方ですか？」

スタッフ松井

「以前当局で働いていたこともあり、子育てが一段落した所で、市民制作の立場で放送を再開しました。」

小川委員

「何を伝えたいか、何を話すか決まっていなくて進んでいる。前回の番組審議会でも指摘されていると思う。話が飛んだり、早口だったり、パーソナリティーのカラーと言えばそれまでだけれど改善した方が良く思う。」

北口委員

「私は楽しく聴くことが出来ました。内容はどうかと思いますが・・・」

永沼委員

「落ち着いて、まとめて話して欲しいです。」

木村委員

「公共放送なので一人のしゃべりは難しいと思う。複数だと意見のバランスが取れる。11年続けているので、形態を変えてみるのも必要だと思います。」

岡委員長

「公共放送での言葉の使い方はどうなのかと思いますが、リスナーから葉書やメールが来ると良いと思います。ざっくばらんに話しているので、合う人合わない人がいると思います。」

北口委員

「昼間の放送は合わないかなと思います。」

木村委員

「私は深夜番組世代なので、深夜番組はいろいろ工夫して面白く放送していたので、この番組も次のステップに進んで頂きたいと思います。」

小川委員

「毎週なので話す内容が無くなるかもしれないですね。」

スタッフ松井

「コーナーを作るとか工夫して貰うと変わるかもしれません。」

木村委員

「ゲストを呼んでいるときもあるのですよね。」

スタッフ松井

「何回かあります。」

木村委員

「人気が出るのは良いことなので応援していかなければと思います。」

岡委員長

「工夫して頂き、グレードアップしてほしいと思います。
では、次へ進みます。」

(3) その他の意見

① 事前意見回答報告

木村委員

「ニュース、天気予報等の読みをもっと練習して欲しい
と感じる場合があります。丁寧に読むのは良いのですが、
あまりにもゆっくりでたどたどしく、内容がうまく
伝わってきません。一層の研修、努力をお願いします。」

② 審議

岡委員長

「意見はありますか。」

木村委員

「研修の場を設けたほうが良いと思います。」

仁志委員

「カチッとした放送を期待します。」

岡委員長

「他に意見がなければこれで終わります。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会の指摘事項について改善した事項

1) 局制作番組

「クールチョイス特別番組」

今後も継続してこのような番組作成を検討していきたい。

2) 市民制作番組

「CAFÉひげ」

好評の意見が多く引き続き良い番組作りをお願いした。

3) 他局制作番組

「仮面女子雪乃しほりのワクワクサワー」

若い年代のリスナーを増やす為にも今後も放送していきたい。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

公表方法	自社放送、ホームページ、局内設置議事録
公表内容	委員の主な意見
公表年月日	令和2年2月15日

10. その他参考事項

特にありませんでした。